



小山中学校

令和6年度 第14号

令和7年2月28日

小山中学校だより

町田市立小山中学校

～温かい穏やかな雰囲気为学校づくりを～

HP=<https://machida.schoolweb.ne.jp/1320109>

教育活動保護者アンケートにご協力いただき誠にありがとうございます。一部ではありますが記述されたご意見、ご質問に対し各分掌よりの回答を掲載いたします。

■進路学習部■

授業に関してや定期テスト・評定についてなど様々なご意見やご質問をいただきありがとうございます。今回は以下の二つのご意見について回答させていただきます。

ご意見	通知表の評価の3の範囲が広いと思う。40点でも70点でも3になるイメージがある。5教科よりも都立入試調査書評価が2倍になる実技科目に重点を置いて家庭では子供に指導しなくなってしまう。
回答	年度初めの進路説明会でお話いたしました通り、学習評価の評価材料は、テストの点数以外にも多岐にわたります。「評定」とは、各教科の「観点別評価」を統括した到達度の数値を示すもので、到達度90%以上が「5」、80%以上90%未満が「4」、50%以上80%未満が「3」、20%以上50%未満が「2」、20%未満が「1」となっております。ご指摘の通り「3」「2」の範囲が「5」「4」「1」より広いのが実情です。また、近年の東京都の都立高校の一般入試では実技4教科の内申点は2倍に換算されていますが、これは学力検査がない実技教科の成績を公平に反映させるためです。しかし、都立の一般入試では当日の学力検査の点数が大きなウエイトを占めるため、普段の授業からすべての教科をバランスよく学習することが大事になります。なお、都立高校の推薦入試においては全教科一律に内申点として換算されています。 各教科の各観点での評価材料と評価の方法については、新学期に各教科担当から説明しております。詳しくは教科担当までお問合せください。
ご意見	補講などで、金銭的に塾に行けない子ども達へのサポートがあるとよいと考えるが、先生方がお忙しいのも十分承知なので、外部ボランティアなどで勉強を見てもらえる機会があるとよいと思います。
回答	小山中では現在、ボランティアの方と連携し放課後数学補習教室や英語部の活動の一環として英語学習のサポートの実施、ステップ教室での自習補助などを実施しています。また、定期テスト前には随時教科担当の教員への質問を受け付けるなど、生徒の学習サポートに取り組んでおります。今後も授業の内容に基づいた家庭学習の定着を促しながらボランティアとの連携を拡充して参ります。



■生活指導部■

服装や校則、登下校や保健室の利用についてなど、様々なご意見ご質問をいただきました。今回は以下の三つのご意見について回答させていただきます。

ご意見 色々なストレスや不安があって、教室に居られなくて保健室に行っても1時間しかいられないなどのきまりがよくわかりません。ステップ教室も週に2回の2時間ではなく、もう少し増やしてほしいと思います。いじめ問題も学校ではどのように考えていて、どう対応している、していくのかを具体的に知らせてほしいです。

回答 「①保健室、別室1時間」、「②ステップ教室について」、「③いじめ問題について」という三つについてのご意見が書かれているので、それぞれ回答をいたします。

① 小山中は大規模校のため、一つの保健室に対して、心身の不調、ケガなどで利用する生徒が他校に比べて多いのが実情です。そのため本来の保健室の業務を維持するために、保健室にて過ごすことができるのは1時間までとしています。それでも改善が見られない場合は、保護者に連絡後に早退となります。何か特別な事情がある場合には、担任や養護教諭にご相談ください。

② ステップ教室は、ボランティアの方に来ていただき、ステップ教室の運営していただいております。そのため、人員確保やご負担などを考えたとき、回数や時間を増やすことは難しいのが現状です、しかし、来年度に関しては不登校対応巡回教員が配置されることが決定しましたので、週に1日、ステップ教室を増やすことができます。よって来年度はステップ教室が週3日となります。開設曜日については、不登校対応巡回教員の配置日時が決定後に校内で検討しますので、お知らせは来年度となります。

③ いじめ案件があった場合には、いじめ対応チームにて事実確認を行い、対応を行っています。その中で保護者の方にも連絡をして対応をしています。もし、学校より保護者の方に連絡がっていない場合には担任にその旨をお伝えください。再度学校より連絡を差し上げます。

ご意見 学校活動で帰宅が遅い場合、心配になることがあるが、問い合わせしようにも職員室の電話が繋がらず、状況把握が困難な場合がある。子どもの居場所をGPSやエアタグなどで居場所を検索できるようにするか、携帯電話所持を条件付きで許可してほしいです。

回答 働き方改革推進のため、学校の電話は17時15分以降の対応はしておりません。そのため、お子様の状況把握をする場合などにGPS装置など居場所がわかる装置をカバンにつけていただくことに問題はありません。特別な事情で携帯電話・スマホを学校に持ち込む場合には、朝、担任を預け、下校時に受け取ることも可能です。この場合には担任にご相談ください。

ご意見 校則に関するご意見をいくつかいただきましたので、小山中学校の校則に対する基本的な考え方を回答いたします。

回答 「小山中学校のきまり」の根底には、開校時の「新しく作っていく学校なので、荒れた学校にはしてはいけない」という地域の思いと「入試や社会に出ても、そのままでは恥ずかしくない服装」という思いが込められています。この部分を軸として、「きまり」を決めています。なお、現在の校則は、2021年度に保護者や生徒の意見聴取を行い、大幅に改訂をしました。その後は保護者アンケートと生徒会役員、学校運営協議会との話し合いをもとに少しずつ改訂を続けています。また、校則が分からない場合は、生徒手帳やHPを見るか、新年度に配布した「生活のきまり・心得」をご覧ください。

■経営支援部■

授業配信やクロムブックの利用の仕方、HPについてなど、様々なご意見ご質問をいただきました。今回は以下の二つのご意見について回答させていただきます。

ご意見	<p>コロナ禍の時のようにクロムブックを活用して家でも授業が受けられたらいいなと思います。</p>
回答	<p>引き続き、感染症罹患による出席停止の際の授業配信の視聴は可能です。お子様の体調が戻りクロムブックでの視聴が可能になりましたらご連絡をください。クロムブックを取りに来ていただく時間や視聴の仕方や時間帯等を相談させていただきます。しかし、不登校生徒等への常時配信は、以下のような多くの懸念事項があるため実施できておりません。現在実施の方向で考えておりますが、もう少しお待ちください。</p> <p>(懸念事項)</p> <p><input type="checkbox"/> ネット環境が不安定で、安定して授業配信を実施できない。クロムブックの再接続等、通常の授業に影響が出ることが考えられる。また、教員の負担増も予想される。</p> <p><input type="checkbox"/> ON、OFFの切り替えタイミングに苦慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休み時間もONの状態だと、生徒のプライベートな話や自宅で視聴する生徒が気になる部分を拾ってしまう可能性がある。また、教室でのクロムブックの放置は、端末破損の恐れがある。 ・授業開始のタイミングで教員が毎回ON、OFFをするのは通常授業への影響と教員の負担増が予想される。 <p><input type="checkbox"/> 授業で使用するプリントをリアルタイムで提供することは困難である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントをUPする場合、時間的労力がかかるとともに、ご家庭では印刷させる手間をかけることになる。 ・授業配信にあたっては、保護者連絡を今まで以上に行わなければいけないため、担任の負担増が予想される。 <p>以上のことも含め、現在、実施の方向で検討中ですが通常授業への影響や教員の負担増は否めません。実施の際には、保護者の皆様へもご負担をおかけすることがあるかもしれません。よろしくお願いいたします。</p>
ご意見	<p>ホームページがあまり活用されていないように思います。先生方や事務の方のご負担もあるかと思いますが、定期的に情報発信してほしい。市内のほかの中学校のホームページは学校日記等で行事等の情報発信をしています。将来、入学を予定している保護者にも学校の様子が分かり、安心できると思います。</p>
回答	<p>貴重なご意見をありがとうございます。学校HPのトップページにアップした資料等のお知らせは毎回掲載しているところですが、学校日記については活用できていませんでした。開かれた学校の推進に向けて、学校行事や講演会の様子など定期的に公開していきたいと思っております。学校HPの学校日記を、ぜひ閲覧いただければと思います。</p>

■教務部■

合唱コンクールや体育大会、学校生活の日程に至るまで、様々なご意見ご質問をいただきました。今回は以下の二つのご意見について回答させていただきます。

ご意見	体育大会は、以前のように個人種目、部活動対抗リレーがあるといいと思います。
回答	中学校には体力的、体調的にも様々な生徒が在籍しております。熱中症が心配されるこの時期、小山中学校では体育大会の実施にあたり、特に生徒の体力的な面を考慮して、競技全体の時間が長くなりすぎないように種目等の検討を行っております。 次年度につきましても、その点を重視して種目等の検討を行っていくため、個人種目等の実施は難しいと想定しております。
ご意見	お弁当の時間が15分では十分に食べられず残してくることも多々ある為、伸ばしていただけましたら嬉しいです。
回答	昼食の時間につきましては、授業時間や休み時間、下校時刻にも影響があるため、慎重に検討を重ねた結果、現在小山中学校では15分で設定させていただいております。そのため、準備が遅くなったとしても15分は昼食時間を確保するように努めておりますが、15分ではどうしても食べきれない等、お困りのことがございましたら、担任までご相談ください。

今年度も様々なご意見、ご質問をいただきありがとうございます。生徒を第一に考えられる落ち着いた安心・安全な学校であること、温かく穏やかな雰囲気のある学校をめざすこと、教員の働き方改革、ビルド&スクラップ等を考慮しつつ、改善できる部分は少しずつでも改善していきたいと考えております。今後とも小山中学校教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

